

## 令和4年産 紀南の中晩柑産地情報

2023/01/17

### 1. 果実の着果・生育状況

本年の中晩柑着果量は、品種・園地によりバラツキはあるものの、各品種とも概ね平年並みとなっている。



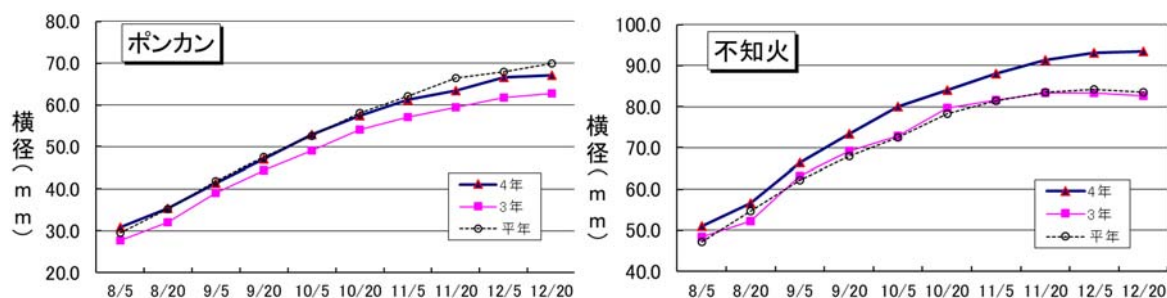
### 2. 果実の品質状況

1月6日時点の不知火の定点品質調査では、糖度は12.9%（前年13.4%・平年12.8%）と前年・平年並み、酸度は1.37%（前年1.60%・平年1.36%）と前年より低く、平年並みとなっている。

12月20日時点の肥大は、ポンカンで前年よりやや大きく、平年並みとなっている。不知火では前年・平年よりやや大きくなっている。

着色は各品種とも平年並みの状況となっている。

中晩柑基準園の肥大状況



### 3. 収穫・販売予定

#### ◎木熟ポンカン

1月に入り本格的に収穫が始まり、2月下旬まで販売予定。

#### ◎八朔・紅八朔

1月に入り収穫を開始しており、販売は2月上旬までを予定している。

木熟八朔は3月上旬から販売予定。

#### ◎不知火（デコポン）

ハウス不知火（デコポン）は1月下旬から2月上旬にかけて販売予定。

露地不知火（デコポン）は2月上旬から3月中旬にかけて販売予定。

### 4. 管内生産予想量（1月17日時点）

主要品種	面積 ha	生産予想量 t	生産量前年比%
ポンカン	34.3	374	103
八朔	23.4	393	99
不知火	31.3	309	94
清見	24.8	274	123
中晩柑合計	193.6	2,401	100

生産量は今後の気象等により変動することがある。